

新庄市議会だより

No.158
2022.11.10

昭和、平成、令和へと！
みんな笑顔で、「ハイ」ポーズ！

市内にお住まいの、
三世代のご家族
(四世代)
シリーズ!!



9月定例会の議案等 …… P2～P3
令和3年度決算の認定 … P4～P5
北本町アーケードについて … P6
議員研修会報告 …… P7
一般質問 …… P8～P11

本合海の斎藤さんご一家です。愛犬と小学校2年生から91歳まで、笑顔の絶えないご家族です。

新庄市議会だよりの表紙を、「市内にお住まいの、三世代（四世代）のご家族シリーズ!!」で、三世代以上のご家族の写真を掲載させていただきます。

7月臨時会

7月12日、一般会計補正予算1件、議案1件を原案のとおり可決し閉会しました。

7月臨時会で審議された議案

種類	番号	件名	結果
【市長提出】			
議案	第35号	令和4年度新庄市一般会計補正予算（第3号）	可決
	第36号	明倫学園グラウンド整備工事請負契約の締結について	可決

8月臨時会

8月9日、一般会計補正予算1件を原案のとおり可決し閉会しました。

8月臨時会で審議された議案

種類	番号	件名	結果
【市長提出】			
議案	第37号	令和4年度新庄市一般会計補正予算（第4号）	可決

9月定例会の経過

令和4年9月定例会では、初日、報告3件を了承し、人事案件3件に同意し、議案1件を原案のとおり可決しました。また、最終日には、令和3年度各会計決算6件を認定、1件を可決及び認定し、議案4件、補正予算4件を原案のとおり可決しました。また、追加提案された一般会計補正予算1件、議案1件、議会案1件を可決し閉会しました。

9月定例会で審議された議案等

種類	番号	件名	結果
【市長提出】			
報告	第7号	一般財団法人新庄市体育協会の経営状況の報告について	了承
	第8号	新庄市土地開発公社の経営状況の報告について	了承
	第9号	令和3年度新庄市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	了承
諮問	第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
	第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
議案	第38号	令和3年度新庄市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
	第39号	令和3年度新庄市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	第40号	令和3年度新庄市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	第41号	令和3年度新庄市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	第42号	令和3年度新庄市後期高齢医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
	第43号	令和3年度新庄市水道事業会計決算の認定について	可決
	第44号	令和3年度新庄市下水道事業会計決算の認定について	認定
	第45号	令和4年度新庄市一般会計補正予算（第5号）	可決
	第46号	令和4年度新庄市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決
	第47号	令和4年度新庄市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
	第48号	令和4年度新庄市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
	第49号	新庄市教育委員会委員の任命について	同意
	第50号	明倫学園建物周辺外構工事請負契約の締結について	可決
	第51号	新庄市職員の育児休業等に関する条例及び新庄市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
	第52号	最上広域市町村圏事務組合規約の一部変更について	可決
	第53号	新庄市議会議員及び新庄市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例について	可決
	第54号	市道路線の認定及び廃止について	可決
第55号	令和4年度新庄市一般会計補正予算（第6号）	チョイス① P6 可決	
第56号	旧明倫中学校解体工事請負契約（令和4年議案第18号）の一部変更について	可決	
【議員提出】			
議会案	第3号	生産資材価格高騰対策を求める意見書の提出について	チョイス② P11 可決

議案に対する議員の賛否

賛否の分かれた議案等をお知らせします。

○→賛成 ●→反対

議案等 番号	会 派 名	市民・公明クラブ		起新の会			絆の会			勁草21			採決結果							
		佐藤卓也	小野周一	高橋富美子	山科正仁	佐藤文一	石川正志	小嶋富弥	山科春美	庄司里香	今田浩徳	下山准一		奥山省三	押切明弘	八鍬長一	新田道尋	叶内恵子	佐藤悦子	
議案第37号	令和4年度新庄市一般会計補正予算（第4号）	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	可決	
議案第38号	令和3年度新庄市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
議案第42号	令和3年度新庄市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
議案第55号	令和4年度新庄市一般会計補正予算（第6号）	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※議長は採決に参加しません。

修正案に対する議員の賛否

議案第37号に対し、エコロジーガーデン周辺道の駅に係る都市計画総務費106,392千円を減額する修正案が提出されました。

議案第37号	令和4年度新庄市一般会計補正予算（第4号）に対する修正動議	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	否決
--------	-------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

※議長は採決に参加しません。

請願の審議結果

件 名	請 願 者	紹介議員	結 果
消費税インボイス制度の実施延期についての請願	新庄民主商工会 会長 安食 輝敏	佐藤 悦子 八鍬 長一	継続審査
沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を埋立てに使用する計画の中止と、政府が主体となって戦没者遺骨収集を実施することを求める意見書の提出についての請願	沖縄戦戦没者遺骨の尊厳を考える市民の会 代表 菅野 真治	叶内 恵子	継続審査

※継続審査とは、会期中に結論が出なかった場合に、議会の議決によって、閉会中や次の定例会でも引き続き審査を行っていくことをいいます。

総務文教常任委員長報告

● 議案第51号

新庄市職員の育児休業等に関する条例及び新庄市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

Q 市役所での育休の取得率と取得目標値は。

A 取得率は、令和3年度は男性0%、女性100%、令和4年度は男性33%、女性100%。目標値は、今のところ特に掲げていない。

● 議案第52号

最上広域市町村圏事務組合規約の一部変更について

Q 最上広域ふるさと市町村圏基金そのものの価値を考慮する時期に来ているのではないかと。基金の廃止を検討すべきではないか。

A 市役所内部でも検討すべきという意見がある。最上広域にも伝えていきたい。

● 議案第53号

新庄市議会議員及び新庄市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例について

Q 変更になった理由、根拠は何か。
A 国の基準が見直しされたことによる変更である。県内他市でも国の単価で制定しているようである。

産業厚生常任委員長報告

● 請願第1号（継続審査）

沖縄戦戦没者遺骨混入土砂を埋立てに使用する計画の中止と、政府が主体となって戦没者遺骨収集を実施することを求める意見書の提出についての請願

Q 6月の時点から、国の動きの進捗はどうか。

A 国からの通知はないが、沖縄県の遺骨収集センターに事業委託されており、計画通り進んでいるところである。

Q 同趣旨の請願の県議会における審査の状況についてはどうか。

A 県議会では、継続審査となっている。

主な意見

こついった民意があるにも関わらず、国の動きが、内容にそぐわない場合は、我々もこの請願を採決すべきと思うが、国ではすでにこの問題の解決に向けて、調査を実施している。もう少し経過を見てからでよいのではないかと思う。

人事案件

9月9日（定例会初日）に同意された人事案件3件をご紹介します。

◎人権擁護委員

押切喜美子 氏

小国 毅 氏

◎教育委員会委員

齊藤 浩昭 氏



かむてん © 新庄市×富樫義博



16日

20日

チェック!!

反対討論1件が表明されましたが、採決数で認定されました。



一般会計

〔歳入〕

入湯税

Q. 収入未済額74万円とあるが、現在どのような状況となっているのか。また、回収に向けての交渉状況はどうなっているのか。

A. 温泉施設の会社は破産手続きが進められており、また、競売の手続きも行われている。通知をいただいたため交付要求を行った。

マイナンバーカード

交付事務費補助金

Q. 来年度以降のマイナンバーカード交付率の地方交付税への影響は。

A. 地方交付税への影響については未定だが、マイナンバーカードを活用したデジタル社会推進のための整備を行うことにより、何らかの交付税措置があるものと考えている。

ふるさと納税寄付金

Q. 企業版ふるさと納税は大変有効性が高いと思うが、課題等はあるか。

A. 周知不足が課題として挙げられる。様々な手法をもって、積極的にプロモーション等を仕掛けていく必要があると感じている。

〔歳出〕

結婚新生活支援事業

Q. 新婚世帯の婚姻に伴う住宅取得費用等を支援する制度だが、利用した方の実績や、決算額が予算額より少なくなった要因は。

A. 実績は9件で249万6000円であった。予算計上の段階で、申請件数が見込めなかったことが要因。

わらわすこ広場管理運営事業費

Q. 年間2000万円近くの賃借料を払い続けてきたわらわすこ広場は、次第に利用者が減ってきた。撤退を含め再検討すべきと思うがいかがか。

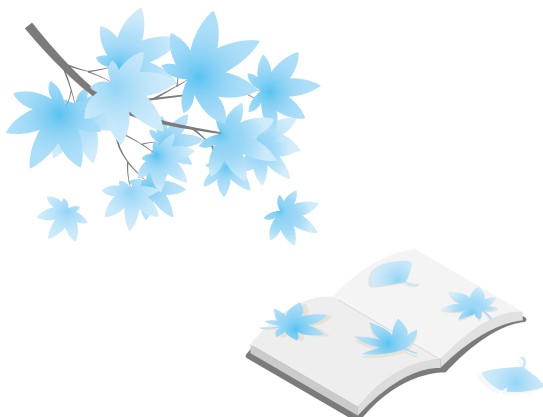
A. 他の場所での新たな施設を整備することになれば、運営体制の問題や、公共施設管理計画との整合性を図る必要があるため、今後のあり方についても慎重に検討する必要があると考えている。

日新放課後児童クラブ

施設改修工事請負費

Q. 日新放課後児童クラブ施設改修工事請負契約について、この工事内容と老朽化した施設の今後のあり方は。

A. 屋根の防水改修、床・外壁等の改修を実施した。今後の日新児童放課後クラブのあり方については、新たな施設整備も視野に、様々な整備手法の検討、また、財政面や他の事業との調整を図る必要がある。



市のお財布

議案第38号 令和3年度新庄市一般会計歳入歳出決算の認定について

9月16・20日の決算特別委員会において、一般会計については、17日の結果、賛成多数で認定すべきものと決し、9月26日本会議において賛成多



健康増進事業費

Q. 市内における医療サービスに偏りが生じている。特に眼科医院による医療難民化が進んでいると思われるが、その対応は。

A. 医師の確保については、山形県全体の課題であると考えており、診療科による医師の偏在は市としても重要な課題であると考えている。

有害鳥獣捕獲等業務委託料

Q. 有害鳥獣捕獲等業務委託料について、今後の対策を問う。

A. 実際に被害が出てからでないとなを設置することができないため、通報を受けてから職員が確認し、その後、猟友会にお願いしてわなの設置を行ってもらうという。

地域保全会事業

Q. 農地を守るとともに美しい田園風景をつくり、地域の結束力を高めている。この事業継続の見通しはどうか。

A. 第4期も続くということを確認している。

非常備消防運営事業

Q. 多様化する社会を背景に減少傾向にある団員確保対策として、処遇改善、条例団員定数・団組織の見直しについて伺う。

A. 最上管内で報酬の引上げに踏み切る町村もあるため、新庄市に適切な形での制度設計を検討している。条例定数及び班編成の見直しは行っていないが、団の運営に支障をきたすことがないよう、対策を考えたい。

コンピューター教育 振興事業費

Q. 小中義務教育学校の各学校でのICTを活用した教育の学力向上への寄与はどうか伺う。

A. 学力向上の寄与については、令和3年度末時点で評価ができる状況にはなく、現在各校において研究、実践を行っているものである。今後、各校の状況を見定め、必要な支援を行いながら、ICTの効果的な活用を進めていく。

地域おこし協力隊について

Q. 地域おこし協力隊の令和3年度の定住割合について伺う。

A. これまでに11名の地域おこし協力隊員が退任し、その中で、現在も新庄市に住んでいる方は6名で、定住割合は5割強となっている。

国民健康保険事業特別会計

収支差引額について

Q. 国民健康保険事業特別会計決算の収支差引5.7億円の黒字と基金で、計10億円となった。国民健康保険税の引下げが可能ではないか。

A. 黒字額を財源とし、令和3年度に税率の引き下げを行った。今後のあり方については、国民健康保険税の収納状況、保険給付費等、県の事業費納付金の動向を踏まえながら、国民健康保険運営協議会で協議していく。



北本町アーケード落下事故・撤去について

9月定例会、令和3年度決算特別委員会にて、弁償金（北本町アーケード天板落下事故による事故防止措置）行政代執行費用、6,314,000円の収入未済額について、また、令和4年度一般会計補正予算にて、道路維持事業費（北本町アーケード撤去）行政代執行費用70,000,000円について、質疑・採決が行われ、原案のとおり可決しました。

○決算特別委員会での主な質疑（アーケード事故防止措置）

Q R4年2月4日の行政代執行による事故防止措置の収入未済額について、納付期限の4月28日を過ぎ現在も未納とのことだが、今後の収納対策についてどう考えているのかを問う。

A 現在、北本町昭和会の申し出により一括納付は難しく分納計画についての協議を継続中、収入源である北本町駐車場等の収益からの分納を見込み、今年度分の金額を決定したのちに分納して頂く予定。次年度以降、必要経費の削減、収益性の向上に向けての対策など、指示指導を行いながら、分納額の増額に向けて継続的に協議を進めていきたい。

Q 収納について法律では、国税の滞納処分の例に倣って行うことができるようだが、市ではどの様に考えているのかを問う。

A 代執行費用の収納に関し、市としてもそのように解釈している。今後、国税に準じた徴収方法を踏まえ、協議を進めていくこととなる。

○一般会計補正予算での主な質疑（アーケード撤去費）

Q この件に関し「委員協議会」「全員協議会」等で何度も協議しているが支払方法に関して検討中とのこと、市税の場合一定期間の支払いがない場合は滞納処分となるがこの場合はどうなるのか。また市税の滞納時の利率はいくらかを問う。

A 前段の代執行、また、この度の代執行についても金額が確定した上で相手方へ請求をさせて頂き、これまでの説明通り分納の計画を立て回収する予定。滞るような場合があれば督促をするなどの措置を考えている。令和4年延滞金の割合は、納期限の翌日から1カ月までの場合2.4%、それ以降は8.7%となっている。今回は、あくまでも危険回避の為の代執行である。この度の回収についても、これまでの説明のとおり全額の回収に向け、しっかりと相手方に対し請求を行いながら交渉も重ね、出来るだけ早い回収に向け努めて参りたい。

Q 今冬前にアーケード撤去を行わなければ、本当に危険な状態なのかを問う。

A 昨年12月の事故発生後、北本町昭和会における調査報告書などを踏まえ、所有物の安全が確保できず撤去を考えているという報告を頂いた。専門家が判断し危険な状態と認識しての報告と受け止めている。市としても非常に危険な状態の場所を通行させることはできないと判断し、今後の降雪による負荷がかかる前に代執行により撤去したいという考えでご理解頂きたい。

Q 仮に事故が起き、第三者が損害を受けた場合、市としてはどのような立場となるのかを問う。

A 仮に事故が起きた場合、一義的には所有者の責任が問われると認識しているが、市としても道路の占用物件として許可を出している以上、実態の把握、指導の責任がある。そのため、撤去の行政命令を发出している。その中で代執行が必要と判断し、この度の提案に至っている。

Q 予算が可決した場合、事業の発注方式は、随意契約なのか、一般競争入札なのかを問う。

A 今回の案件に関し、当初の設計書の入手が出来ず、一般競争入札に対し資料不足である為、それに準じた仕様書、参考資料等を提示し複数業者の見積りを頂く予定。その金額の多寡を求めた上で、価格の低い業者を選定していきたいと考えている。

東北農林専門職大学の目指すもの（市議会議員研修）

山形県立東北農林専門職大学は、最上地域初の4年制大学として期待されています。

この大学は東北初の農林専門職大学で令和6年4月開学予定で進められています。各学年、農業経営学科32名、森林経営学科8名の定員で、学生160人、教員・研究者数は30人を予定しています。

大学の建設予定地は角沢の県立農林大学校敷地内です。

その着工式が行われた7月22日、議員15名が参加して建設予定地の視察と県農林水産部大学整備推進監神山修氏を講師に議員研修を行いました。

新庄市は大学と強く連携して地域づくり・まちづくりに活かしていきたいものです。



これからの日本と地方自治について（県市議会議長会研修）

去る7月29日（金）山形県市議会議長会主催による第60回議員研修会に議員13人で参加しました。毎年、県内13市の市議会議員が一堂に会した研修会が開催されていますが、本年は山形国際交流プラザで行われ、講師に白鷗大学の福岡政行名誉教授を迎えて「これからの日本と地方自治」という演題で講話を頂きました。最新の社会情勢について、教授ならではのユーモア溢れる分かり易いお話や、今の日本が置かれている厳しい状況についてのお話も伺いました。少子高齢化の中、激動の時代を生きる私たちに、「(地元山形の)地方の底力を発揮すること。」「山形には素晴らしい自然の恵み、温泉や特産物といった色々ないいものがあるので、もっと積極的にPRし、世界の人々へ広めて欲しい。そしてビジネスチャンスをもっと広げて欲しい。」と熱弁されました。東京一極集中が加速する中、「大切な子どもたちのために資源を活かし、若い人がふるさとから離れない、また戻って来るような魅力ある山形の未来にして欲しい」と、私たちを鼓舞するお話も頂きました。この度の研修会を通して、地域の良さを再確認し「山形から日本を盛り上げて行きたい!」と思いました。



一般質問

一般質問は、9月12日と13日の2日間、6名の議員が行いました。質問の項目及び要旨は、質問者の通告原稿に基づき掲載しています。

ねえ、かむてんおしえて!

一般質問って何?



9月定例会一般質問の質問者と質問事項

山科 正仁

1. 豪雨災害への対応について
2. エコロジーガーデン周辺整備事業について

小嶋 富弥

1. 学校教育について
2. 来年の選挙について
3. 新庄まつりについて

山科 春美

1. 児童虐待対策について
2. 情報モラル教育について
3. 通学路交通安全対策について

佐藤 悦子

1. 新型コロナウイルスによって繰り返される医療ひっ迫の背景に絶対的な医師不足がある。医師の絶対数を増やすことなどが必要。
2. 旧萩野小は、地区住民要望に沿って活用を図るべき
3. 統一教会、国葬の問題について
4. 子どもの人権を大切にされた校則の見直しと包括的性教育について
5. 気候危機打開のために、脱炭素をすすめ、エネルギーの自給率を上げることにについて

一般質問とは、議員が市政全般のことについて、執行部に質問することじゃ。



かむてん © 新庄市×富樫義博

庄司 里香

1. 令和4年度「新庄まつり」を終えて、今後の問題点について
2. マイナンバーカードの交付率について
3. 脱炭素社会にむけた取り組みについて
4. 人口減少を食い止めるための戦略について
5. 市職員の65歳定年制について
6. 福祉施設のあり方について
7. 雪対策について

叶内 恵子

1. 活力あるまち 商工業の育成・支援



山科 正仁 議員

『災害は忘れることなくやってくる!』



◎豪雨時に災害を誘発する萩野地区の河川上流域改善が必要である。管理者である県との協議と地元住民の方への理解をどの様に図っていくのか、また、効果的な手法である浚渫を行うために県の計画に乗せるための具体的な手順を伺う。

市長 これまで、話し合いの場を作ることまではしなかった部分もございませう。今後の動きといたしまして、地元の皆様からの意見、また実際の河川管理に関しては、水利関係もありますので、関係者の皆様からの意見も頂きながら進めていく必要があると考えております。その取組方針につきましまして、関係課とも協議をしながら進めていければと思っております。

また、これまでの豪雨災害の時にも、当然この河川に関しての支障となつている河床及び支障木の状況等につきましては、市民の皆様からも多くのご意見、要望もいただいております。この内容につきましましては、随時、管理者へ情報提供させていただきまして、日常維持管理事業といたしまして河

川の浚渫、支障木の撤去も実施していただいているところです。

ただ、全ての流域で作業が行われているということではありませぬので、住民の皆様から情報をいただき、支障がある部分は、随時県へ要請しまして、対応をお願いしたいと考えております。

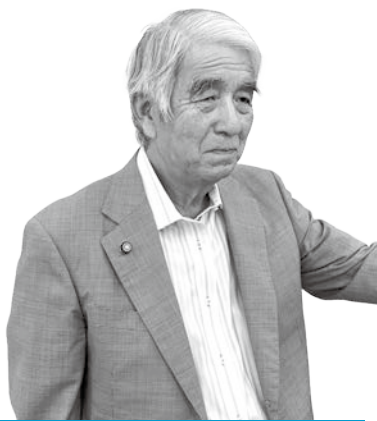
◎エコロジーガーデン周辺整備事業は市北部の住民への効果が大きいと考えるが、北部の主要な観光拠点との連携策をどの様に考慮しているのか伺う。

市長 市北部の様々な歴史的資源等々の連携、周遊等も非常に大切なことであると認識しております。以前より、新庄最上地域においては、通年でのキラークンテンツといえるような観光資源が乏しいことは否めないと感じており、県、最上8市町村と関係団体法人等で組織されている、最上地域観光協議会におきまして、広域周遊、企画の促進などを図つているところです。また、東北中央道の開通に合わせまして、サービスエリアでのキャラバンや周遊促進チラシ等の作成を行うことを想定してございませう。

加えて、今後、東北中央道がさらに北部に延伸されることを踏まれば、近隣の北部の周辺町村だけでなく、隣県との広域連携も必要になってくると思ひます。特に、秋田県南部とは、コロナ禍においても、一定程度の交流が維持できておりますので、その連携を強化したいと思つております。



『中学校部活地域移行と今村翔吾のまつり旅について』



小嶋 富 弥 議員

◎中学校の部活動、休日地域移行の在り方について、少子高齢化や先生方の働き方改革に向けて、スポーツ庁、文化庁は来年度から「3年間改革集中期間」を設定した。このことについて、教育委員会の見解をお聞きます。

教育長 本市におきましては、県の部活動改革方針を受け、休日部活動の地域移行について、現在検討を進めております。

進捗状況につきましては、本年6月に市内各中学校及び義務教育学校にアンケート調査を行い、休日の部活動が地域に移行した際の、各校それぞれの部活動の受け皿として考えられる団体や、移行に際して課題と思われる事項等について、取りまとめを行いました。

また、9月初めに各競技団体に對して、休日部活動の受入れとして対応が可能か等のアンケートを行い、現在回収中です。9月中には、小学校4年生以上中学校3年生までの児童生徒、その保護者、教職員に對して、学校に入学した部活動があるが、またはあったか、休日の部活動が地域に移行することについての意見など、アンケート調査を行います。そして、これらの結果を踏まえながら、今年度中に市内各小中学校、義務教

育学校長、各競技団体代表、高等学校長などをメンバーとする「休日部活動の地域移行検討委員会」を発足し、検討していく予定です。

部活動の地域移行については、保護者や各競技団体等の理解が進んでいない状況にありますので、丁寧な説明や周知についても今後実施したいと考えております。

◎市の観光大使今村翔吾氏の全国行脚まつり旅が9月24日ファイナルです。国元凱旋のお迎え内容と、寄贈予定の車、たび丸号の活用方法はいかがか。

市長 9月24日、すばーていあを会場に「今村翔吾のまつり旅 ザ・ファイナル」新庄を開催し、第1幕と第2幕の2部構成になります。

第1幕は、「まつり旅のグラウンドファイナル」ということで、今村先生のアイデアが満載の内容となっております。第2幕は、「まつり旅の報告会」や今村先生が移動中に執筆活動をされてきた「たび丸号」の市への贈呈式等の内容となっております。今村先生がゴールされる際は、新庄まつりの山車と囃子によるお迎えを予定しており、特にその山車については、今村先生が江戸新庄藩の火消しをテーマに書かれた「羽州ぼろ蔵組」を題材として制作され、前年、ゆめりあ展示山車として選考された山車を会場内に展示すべく準備を進めております。

また、たび丸号については、今村先生から、しばらく飾っていただきたくというお話を頂いておりますので、たくさんの方から見ていただけるようにしたいと考えております。



今村翔吾氏より市に寄贈のたび丸号

『ネットワークをより良いものとするために!』



山科 春 美 議員

◎全国的に児童虐待による児童相談所への相談も増加しているようです。そこで、本市における児童虐待対策及び根絶に向けた広報啓発活動についてお伺いします。

市長 市では、令和元年度より児童虐待防止対策の強化として、家庭児童相談員を1名増員し2名体制で相談体制を強化するとともに、担当職員が国で定められた講習、研修を受講し基礎知識を習得することで、対応力の強化を図っております。

また、令和3年10月に子ども家庭総合支援拠点「こころのルーム」を開設し、全ての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象として、プレイバシーに配慮した空間でお子様連れでも安心して相談できる環境整備を行い、相談者のニーズに合わせた福祉支援に係る情報提供や育児指導などを行っております。

関係機関との連携強化については、子どもを守る地域のネットワークである要保護児童対策地域協議会の実務者会議やケース検討会を開催し、関係機関と連携して支援対象児童の早期発見と、保護者や家庭の養育を支えるための支援の強化に取り組んでおります。

児童虐待根絶に向けた広報啓発活動については、毎年11月の市報及びホームページにて「児童虐待

防止月間」に合わせた記事を掲載し、市民への周知を実施しております。また、児童相談所虐待対応ダイヤル189の電話相談窓口についても、民生委員・児童委員及び関係機関等への周知を行い、地域全体で虐待防止に係る取組みができるよう努めております。

今後も、来年4月に創設されることでも家庭庁における支援強化に向けた動向を注視しながら、児童虐待発生予防のために地域や関係部署と連携しながら情報収集を行い、虐待の疑いがある場合については、「子どもの安全を最優先に」児童相談所や警察とも連携しながら早期対応に努めてまいります。

◎青少年のインターネット利用率高まる中、SNSなどの利用を巡るいじめ、トラブル、犯罪に巻き込まれる事例も多発しています。小中学校での情報モラル教育について伺います。

教育長 小学校3年生以上は、道徳の授業でインターネットでの個人情報扱いやSNSでのやりとりにおけるマナーなどを学習しております。また、今年度から各校に派遣しているICT支援員に依頼し、児童への情報モラル研修を行った学校もあります。その中で、ゲームやネットの依存性や正しい使い方などを学年に合わせたスライドを用意し、説明しております。さらに、最上教育事務所が青少年指導担当やエリクスールソーシャルワーカーにより、児童生徒や教職員、保護者を対象としてネットいじめの対応等について指導、助言を頂いている学校もあります。未だネットの長時間利用やトラブルなどの課題はありますが、情報活用能力の体系表を市全体で再度確認し、発達段階に応じた適切な指導を行ってまいります。

審議された議案

議員の賛否等

決算特別委員会の審査

北本町アンケート

研修報告

一般質問

『コロナ感染拡大、国に抜本対策を』



佐藤悦子 議員

◎陽性者の自宅待機、施設とめおきでなく、入院や宿泊施設への隔離で感染を抑えるべきだ。医師不足は新庄市だけで解決しない。日本はOECD加盟国平均と比べて、医師が13万人も少ない。医学部定員を抜本的に増やすよう国に求めるべきだ。

また、コロナ対策に取り組む医療機関、保健所、介護施設に財政支援拡充を国に求めるべきではないか。

市長 最上地域については、二次医療圏別にみても全国的に医師数が少ない地域となっております。特に、発熱外来や感染者病床をもつ医療機関においては、患者の急増、感染防止対策の実施、ワクチン接種など、コロナ禍前に比べて、医師や看護師など医療従事者の負担が大きくなっております。

今後、新型コロナウイルスの感染拡大による医療ひっ迫が懸念される中、医療が安定的に供給され、市

民へ適切な医療サービス等を提供できる体制を維持するためには、国や県による医師や看護師など医療人材の確保が重要であると考えております。同時に、医療機関、薬局、介護施設などが、感染拡大時における医療提供体制を確実に確保するための環境整備や人材配置への支援など、医療機関等の安定経営に向けた財政支援が必要であると考えております。引き続き、市長会等の機会を捉え、国や県に要望してまいります。

2019年 医師数の国際比較

人数	日本	OECD平均
人口千人当たりの人数	2.4人	3.5人

日医総研リサーチエッセイNo.77より

『令和4年度「新庄まつり」を終えて』



庄司里香 議員

◎山車の制作や運行等の運営の問題点や、若連の担い手不足についてどのように祭りをバックアップしていくかについて伺う。

市長 現在、新庄まつりの総合的な振興策となる新庄まつり百年の大計第4期計画の策定作業を進めており、市民総参加による新庄まつりのあり方や担い手不足の解消、安定した財源の確保などについて、関連団体と行政が一体となり、効率的かつ効果的に、伝統のまつりを次世代に引き継いでいくための方策を検討しているところ

です。
第4期計画期間中の令和7年度には、新庄藩開府400年記念事業や、新庄まつり270年祭を迎えるため、その準備を進めながら、新庄まつりの発展と盛り上がりを図ってまいります。

◎「新庄まつり」を下支えしていくために思い切った施策を行うことが大切と考えますが、百年の大



計づくりにについての考えがあれば再度ご回答ください。

市長 百年の大計第4期計画では、安定した財源の確保についても検討されており、新型コロナウイルス感染症のような突発的な現象にも対応できる仕組みづくりや、新たな財源の確保の方向性などが、新庄まつり実行委員会に設置されている策定委員会で検討されており、昨年は、新庄まつり応援のために、市内各企業及び個人の方から、1600万円ほどの御寄附を頂いたところです。

今後、クラウドファンディングや寄附制度の提案も参考にしながら、その方向性について検討されていくものと考えております。

『市が旗を振り創業支援で街を元気に』



叶内 恵子 議員

◎産業大分類別企業等数の最新数を10年前と比較すると実に374社も減少しており本市の産業力は弱体化していると言える。産業競争力強化法に基づく国の認定を受けた創業支援等事業計画が本市においては推進されているとは言えない状態にある。創業希望者を発掘し支援するための市HPの整備や各創業支援機関との相互理解・連携強化・役割分担の構築が急務であるが、その策を伺う。



起業・創業・企業承継が叶えられる「まち」を目指したいものです。

市長 市ホームページ上の情報が出てこないことについては、大いに反省すべき点と感じております。他自治体のホームページも参考にしながら、創業を考える人が見やすく、必要な情報に触れることができるように改善していきたいと考えております。

創業希望者の支援については、新庄商工会議所、様々な相談窓口、支援機関と連携していくことが必要と考えております。今後、新庄商工会議所も含め、様々な関係機関と協議しながら進めたいと思っております。

議会案第3号の意見書を、衆参両院議長、関係大臣に送付しました。

チョイス②

議会案第3号

生産資材価格高騰対策を求める意見書

現下のウクライナ情勢や新型コロナの感染拡大によって生産資材の調達に係る障壁が顕著化し、肥料、飼料、燃料価格の高騰が続いております。特に化学肥料に関しては、令和3年の春肥価格より倍増し、今年11月以降は更に値上がりすると報じられております。

国においては、今年8月に「肥料価格高騰対策事業」として、今年度秋肥ならびに来年度春肥について、肥料コスト上昇分の7割を補填する政策を打ち出しております。

しかしながら、多くの農業者は将来の営農に対し不安を払拭できておりません。その背景には、生産コスト上昇分を農産物の販売価格に転嫁できないことや、現下の国際情勢を踏まえれば、今後、十分な生産資材を調達できなくなるのではといった懸念があります。

このままでは、農業者の努力の限界を超えて経営状況が悪化し、離農者の増加が加速することは明らかです。更には、国民の命を繋ぐ国産食料の供給に支障をきたすことが懸念されます。

国においては、食料の安全保障の強化に向け、激変する国際情勢下における営農環境への影響を注視し、持続可能な営農基盤を確保するための施策を講ずることを、以下のとおり強く要請いたします。

1. 「肥料価格高騰対策事業」は、随時現状に合わせた施策の見直しを行い、価格高騰が収束するまで事業の継続を図ること。
2. 新たに輸入飼料をはじめ他の生産資材高騰に対する支援策を早急に講じること。

意見書とは

地方公共団体の公益に関する事件に関して、会議の意思を意見としてまとめた文書のことで、議会は可決された意見書を国会や関係行政庁に提出することができます。



かむてん © 新庄市×富樫義博

特集

今年度は、市内中学校のイベントを紹介しています。 明倫学園1学期、2学期のイベント



【1学期】春季大運動会 陣屋前で白組大集合！



【1学期】広くてきれいな新しいプールで水泳学習



【2学期】1・9年交流学习
パソコンの使い方を上級生に教えてもらいました



【2学期】JRC団主催 ぞみ拾いボランティア(5~9年生)

12月定例会の予定

- 11月21日(月) 請願締切
- 12月 2日(金) 開会
- 5日(月) 一般質問 **中継あり**
- 6日(火) 一般質問
- 7日(水) 常任委員会
- 8日(木) 常任委員会
- 14日(水) 最終日 **中継あり**

開会は10時です ◇請願は随時受け付けております

議会の傍聴について

新型コロナウイルス感染拡大の影響が収束するまでの間、議会の傍聴の案内については、議会事務局にお問合せください。また、ホームページでも随時更新しておりますので、ご確認ください。

パソコンのほかに

スマートフォン・タブレットでも
市議会ネット中継が視聴できます！

市議会インターネット中継



新庄市議会 中継

市議会の様子をインターネット中継しています。市役所の市民課フロア、市民プラザでも視聴できますので、ぜひご活用ください。

※約1週間後に、録画したものがインターネットで視聴できます。

11月開催予定議会報告会中止のお知らせ

新庄市議会では、「市民に開かれた議会」を目標に、議会が身近に感じられる取り組みを進めており、例年11月には9月議会の報告と意見交換を行ってまいります。令和4年11月に開催予定としておりました議会報告会につきましては、この度の新型コロナウイルス感染症予防のため中止とさせていただきますので、ご了承願います。

あどがき

7月初旬に、新庄の象徴的な山である空蔵山に、久しぶりに山岳会のメンバーと登ることができました。当日は、晴天とはいかないまでも、雨無く、風無く、ガス無くとも登山日和となりました。

眼下には新庄の街並み、遠くに目を向けると、南は村山・天童、西は鮭川村、北は金山町、東は最上町と、とても素晴らしい景色が見えたものです。

改めて新庄の街並みに目を向けると、新庄駅、市役所を中心とした街づくりになっているのが良く分かります。

そう遠くない将来、新庄市役所庁舎の建替えなど、街並みが変わっていくことでしょう。

十数年後に空蔵山に登るときには、新庄の街並みが肉眼でもはっきり分かるような違いを見せてほしいものです。

(記・押切 明弘)

議会報編集委員の紹介

- 委員長 庄司 里香
- 副委員長 押切 明弘
- 委員 八鍬 長一
- 委員 今田 浩徳
- 委員 山科 文一
- 委員 佐藤 春美

